

2021年6月30日
飯野海運株式会社

西新橋に於ける大規模再開発プロジェクト「日比谷フォートタワー」が竣工



当社が参画する新橋田村町地区市街地再開発組合が進める大規模再開発プロジェクト「日比谷フォートタワー」(プロジェクト名称：新橋田村町地区市街地再開発事業)が6月30日に竣工しました。本オフィスビルは芸術・文化を発信する街「日比谷」、官庁や政府系機関が集積する街「霞が関」、国際色豊かなオフィス街「虎ノ門」、活気に満ちた賑わいの街「新橋」という主要エリアの結節点に位置します。さらに、本オフィスビルの北側には当社が所有する飯野ビルディング、その先には緑豊かな日比谷公園が位置しており都心にいながら四季の移ろいを感じることができます。

左：飯野ビルディング、右：日比谷フォートタワー

本プロジェクトは、当社所有の旧東京桜田ビルの土地と本事業に関わる各地権者の所有地を一体開発する共同建替え事業となります。土地の有効利用や防災面の課題を解決するため2005年から街区一体開発の検討を始め、2017年に計画面積1.2haの大規模再開発事業として認可を取得し、「街区再編に合わせた都市の基盤整備。そして安全の確保」をコンセプトに開発を進めてきました。

オフィスワーカーにとっての利便性を追求し、来訪者を迎える11階スカイロビーにはスカイラウンジ、スカイガーデン、カンファレンス区画など充実した共用部アメニティを提供、地下2階より周辺ビルとの地下接続道路を整備することで、地下鉄「内幸町駅」及び「霞ヶ関駅」から天候を気にせず移動が可能なネットワークを構築しました。その他にもSOHO区画(コワーキングスペース)や保育施設により、オフィスワーカーのよりフレキシブルな働き方に寄り添ってまいります。地下1階～地上2階の飲食を中心とした店舗区画「日比谷フォートタワー ショップ&レストラン」については、2021年8月30日に開業を予定しています。

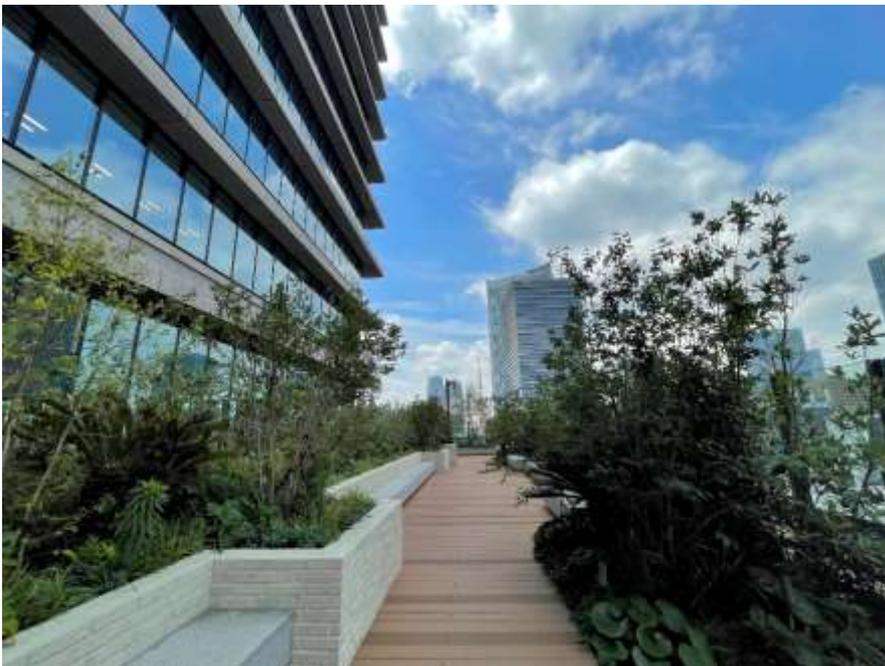
地球環境に配慮したサステナブルな空間造りを目指し、敷地内約3,000㎡の緑地化のほか、直射日光を入れない長さ2.8mの庇(ひさし)や太陽の動きに合わせて自動的に角度を変



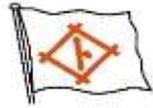
える電動ブラインドを導入することで最新スペックを採用した新たな空間が誕生します。
また、心身や社会の健康を目指すウェルネスの活動に利用できるポイントプログラムを活用したペットボトル自動回収機を通じた SDGs 達成に向けた取り組みを行います。



11 階スカイロビー



11 階スカイガーデン



■ 日比谷フォートタワー 建築概要

プロジェクト名称	新橋田村町地区市街地再開発事業
施設名称	日比谷FORT TOWER / 日比谷フォートタワー
所在地	東京都港区西新橋一丁目1番1号
交通	都営三田線「内幸町」駅・・・徒歩2分 東京メトロ日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅・・・徒歩2分 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅・・・徒歩3分 東京メトロ丸の内線「霞ヶ関」駅・・・徒歩5分 JR線・東京メトロ銀座線・都営浅草線・新交通ゆりかもめ「新橋」駅・・・徒歩7分
主要用途	事務所・店舗・駐車場等
敷地面積	7,688.50㎡
延床面積	105,609.21㎡
最高高さ	138.4m
階数	地下2階・地上27階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造
エレベーター	シャトルエレベーター：4基(48人乗) オフィスエレベーター：18基(27人乗、6基×3バンク) 非常用兼人荷用エレベーター：1基(17人乗) 人荷用エレベーター：1基(50人乗) VIPエレベーター：2基(17人乗) SOHOエレベーター：2基(11人乗) その他3基(計31基)
駐車台数	機械式179台、自走式65台(うち荷捌用17台、身障者用5台を含む) ※電気自動車充電スタンド2台設置 自動2輪：11台
駐輪台数	176台(別途、港区自転車シェアリングスペースあり)
竣工	2021年6月30日
事業主	新橋田村町地区市街地再開発組合
設計・監理	清水建設・日建設計 設計共同企業体
施工	清水建設株式会社

■ 日比谷フォートタワー 特設 WEB サイト：<https://www.stpj.mbtok.co.jp/>

本件に関する問い合わせ：不動産開発企画部 TEL 03-6273-3190

以上